



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月30日

上場会社名 太陽ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 4626 URL <https://www.taiyo-hd.co.jp>
代表者 （役職名）代 表 取 締 役 社 長 （氏名）佐藤 英志
問合せ先責任者 （役職名）常 務 執 行 役 員 C F O （氏名）富岡 さやか TEL 03-5953-5200（代表）
定時株主総会開催予定日 2025年6月21日 配当支払開始予定日 2025年6月2日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月17日
決算補足説明資料作成の有無： 有
決算説明会開催の有無： 有 （機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	119,010	13.6	22,067	21.2	21,577	24.6	10,780	24.6
2024年3月期	104,775	7.6	18,203	14.0	17,310	12.0	8,654	△24.1

（注）包括利益 2025年3月期 9,272百万円（△25.7%） 2024年3月期 12,484百万円（△0.1%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	193.18	—	10.6	10.7	18.5
2024年3月期	154.89	—	9.0	8.7	17.4

（参考）持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	192,022	102,978	53.6	1,854.68
2024年3月期	212,751	100,398	47.2	1,795.14

（参考）自己資本 2025年3月期 102,973百万円 2024年3月期 100,394百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	23,713	△8,307	△29,216	44,052
2024年3月期	21,224	△21,069	8,954	57,664

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配 当率（連 結）
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	38.00	—	42.00	80.00	4,479	51.6	4.6
2025年3月期	—	40.00	—	150.00	190.00	10,652	98.4	10.4
2026年3月期（予想）	—	145.00	—	145.00	290.00		100.6	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	62,500	4.3	11,800	△5.1	11,500	△7.4	8,500	△7.7	153.10
通期	123,400	3.7	23,300	5.6	22,500	4.3	16,000	48.4	288.18

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更につきましては、添付資料P.15「3. 連結財務諸表及び主な注記

(5) 連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更に関する注記）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期	58,369,505株	2024年3月期	58,291,559株
2025年3月期	2,848,449株	2024年3月期	2,366,038株
2025年3月期	55,804,249株	2024年3月期	55,873,328株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

(注) 自己株式数には、日本マスタートラスト信託銀行株式会社（株式付与ESOP信託口）が所有する当社株式が含まれています。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	23,650	52.9	15,188	109.9	14,109	104.7	10,166	67.8
2024年3月期	15,463	10.3	7,236	6.6	6,894	5.2	6,058	△4.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	182.18	—
2024年3月期	108.44	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	117,962	59,577	50.5	1,073.05
2024年3月期	132,686	55,662	41.9	995.29

(参考) 自己資本 2025年3月期 59,577百万円 2024年3月期 55,662百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
(連結損益計算書)	9
(連結包括利益計算書)	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(会計方針の変更に関する注記)	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(セグメント情報等の注記)	16
(1株当たり情報)	20
(重要な後発事象)	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の売上高は119,010百万円（前年同期比13.6%増）、営業利益は22,067百万円（前年同期比21.2%増）、経常利益は21,577百万円（前年同期比24.6%増）となりました。なお、太陽ファルマ株式会社において収益性が低下した販売権の見直しを実施し、減損損失を計上した影響等から、親会社株主に帰属する当期純利益は10,780百万円（前年同期比24.6%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

当社グループは、事業子会社を基礎としたセグメントから構成されており、「エレクトロニクス事業」「医療・医薬品事業」の2つを報告セグメントとしています。

エレクトロニクス事業

リジッド基板用部材については、車載関連部材、スマートフォン関連部材において中国地域での需要が好調に推移し、販売数量は前年同期を上回りました。また、ディスプレイ関連部材においてドライフィルム製品の需要が堅調に推移し、販売数量が前年同期を上回りました。

半導体パッケージ基板用部材については、液状製品、ドライフィルム製品ともに販売数量は前年同期を上回りました。特に、ドライフィルム製品において、上半期が低調であった前年同期と比較して当期中は需要の回復がみられ、メモリ向け製品を中心に販売数量が増加しました。

当事業については、海外での売上高比率が9割を超えていることから、為替が円安に推移することで増収、増益に寄与します。当期累計期間における期中平均為替レートは1米ドル152.5円であり、前年同期の期中平均為替レートである1米ドル144.4円と比較し8.1円の円安に推移しました。

その結果、売上高は81,703百万円（前年同期比14.4%増）、セグメント利益は21,458百万円（前年同期比30.4%増）となりました。

医療・医薬品事業

太陽ファルマ株式会社が行う医療用医薬品の製造販売事業については、前年同期と比較し、長期収載品の選定療養等による市場環境の変化に伴う販売数量減少の影響があったものの、他社同効薬の供給不足による需要増加及び鎮咳去痰薬への需要増加、レミニール[®]の製造販売承認の承継による売上高の増加により、売上高が前年同期を上回りました。

太陽ファルマテック株式会社が行う医療用医薬品の製造受託事業については、製造委託元からの要請による受託数量増加により、売上高が前年同期を上回りました。

また、当期より歯科技工製品の製造販売を行う株式会社マイ・スターズ（旧株式会社リック）を連結子会社化しました。

その結果、売上高は31,558百万円（前年同期比7.8%増）、セグメント利益は2,049百万円（前年同期比36.9%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当期末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりです。

	前期末 (百万円)	当期末 (百万円)	増減額 (百万円)	大口要因 (前期末との比較)
流動資産	109,655	98,008	△11,646	現金及び預金13,680百万円の減少、原材料及び貯蔵品2,191百万円、商品及び製品1,968百万円の増加
固定資産	103,096	94,014	△9,082	販売権8,794百万円、建設仮勘定3,784百万円の減少、機械装置及び運搬具2,714百万円の増加
資産合計	212,751	192,022	△20,729	
負債合計	112,353	89,043	△23,309	長期借入金(1年内返済予定含む)12,683百万円、短期借入金9,515百万円の減少
純資産合計	100,398	102,978	2,580	親会社株主に帰属する当期純利益10,780百万円の計上、剰余金の配当4,594百万円、自己株式の取得2,113百万円、為替換算調整勘定1,738百万円の減少
負債純資産合計	212,751	192,022	△20,729	

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期における連結キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

	当期金額 (百万円)	大口要因
営業活動による キャッシュ・フロー	23,713	税金等調整前当期純利益14,566百万円、減価償却費9,090百万円、減損損失7,010百万円、棚卸資産の増加額△4,388百万円、法人税等の支払額△3,013百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	△8,307	有形固定資産の取得による支出△6,312百万円、無形固定資産の取得による支出△983百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	△29,216	長期借入れによる収入22,950百万円、長期借入金の返済による支出△35,788百万円、短期借入金の純減額△9,426百万円、配当金の支払額△4,594百万円、自己株式の取得による支出△2,219百万円
現金及び現金同等物の増減額	△14,201	
現金及び現金同等物の期末残高	44,052	

(4) 今後の見通し

今後の世界経済は、依然として欧米諸国での高金利の継続やそれに伴う為替変動、中国の景気低迷などにより不透明感が高まる状況の中、米政権の関税政策により不確実性が高まっており、その成長の鈍化が予想されます。このような環境下において、次期の業績予想は増収、増益を想定しています。

エレクトロニクス事業

当事業については、(1) 当期の経営成績の概況に記載のとおり、海外売上高比率が高いため、為替の変動が大きく影響します。次期業績予想における期中平均為替レートは、当期累計期間における期中平均為替レート1米ドル152.5円と比較して7.5円円高の1米ドル145.0円として、業績予想を算定しました。

リジッド基板用部材については、車載関連部材、スマートフォン関連部材を中心に緩やかな需要の増加が見込まれる一方で、民生機器等の需要の低迷継続が見込まれるため、液状製品の販売数量は当期と同程度を想定しています。一方で、ディスプレイ関連部材については、最終製品の仕様変更により当社製品の需要低下が見込まれるため、販売数量は当期と比較し減少を想定しています。

半導体パッケージ基板用部材については、スマートフォンやPC・タブレット、データセンター等の最終需要が緩やかに回復することを背景に、メモリ向け製品を中心に販売数量が回復することを見込んでおり、販売数量は当期と比較し増加を想定しています。

販売費及び一般管理費については、研究開発費等の増加を想定しています。

その結果、次期のエレクトロニクス事業は減収、減益を想定しています。

医療・医薬品事業

太陽ファルマ株式会社が行う医療用医薬品の製造販売事業については、2025年4月の薬価改定による影響は限定的ですが、長期収載品の選定療養による市場環境の変化に伴い、その対象品目を中心に販売数量の減少が見込まれます。一方で、当期計上した減損損失により販売権償却費が減少することから、減収、増益を想定しています。

太陽ファルマテック株式会社が行う医療用医薬品の製造受託事業については、新規委託元からの受託製造が本格化することや既存顧客からの受託数量増加が見込まれることから増収、増益を想定しています。

その結果、次期の医療・医薬品事業は増収、増益を想定しています。

本資料の業績予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

<連結業績予想>

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
2026年3月期 見通し	123,400	23,300	22,500	16,000	288.18
2025年3月期 実績	119,010	22,067	21,577	10,780	193.18
増減率 (%)	3.7	5.6	4.3	48.4	

< (ご参考) セグメント別業績予想 売上高・営業利益 >

	セグメント	2025年3月期 実績	2026年3月期 見通し	増減額	増減率 (%)
売上高 (百万円)	連結	119,010	123,400	4,390	3.7
	エレクトロニクス事業	81,703	81,500	△203	△0.2
	医療・医薬品事業	31,558	35,400	3,842	12.2
営業利益 (百万円)	連結	22,067	23,300	1,233	5.6
	エレクトロニクス事業	21,458	20,100	△1,358	△6.3
	医療・医薬品事業	2,049	4,600	2,551	124.5

(注) 2026年3月期見通しは、期中平均為替レートを1米ドル円で145.0円として算定しています。
 なお、2025年3月期実績にかかる期中平均為替レートは1米ドル円で152.5円です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しています。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年 3月31日)	当連結会計年度 (2025年 3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	58,583	44,903
受取手形、売掛金及び契約資産	28,352	27,896
商品及び製品	8,571	10,539
仕掛品	1,451	1,470
原材料及び貯蔵品	7,143	9,334
その他	5,582	3,897
貸倒引当金	△30	△34
流動資産合計	109,655	98,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	30,690	30,337
機械装置及び運搬具（純額）	12,032	14,746
工具、器具及び備品（純額）	2,380	2,637
土地	15,084	15,113
建設仮勘定	7,261	3,477
その他	1,403	1,326
有形固定資産合計	68,852	67,638
無形固定資産		
のれん	2,896	3,032
販売権	13,979	5,185
顧客関連資産	5,000	4,523
その他	3,927	3,599
無形固定資産合計	25,804	16,341
投資その他の資産		
投資有価証券	4,437	4,870
関係会社株式	1,394	993
繰延税金資産	391	1,450
退職給付に係る資産	461	576
その他	1,982	2,437
貸倒引当金	△227	△294
投資その他の資産合計	8,439	10,034
固定資産合計	103,096	94,014
資産合計	212,751	192,022

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年 3月31日)	当連結会計年度 (2025年 3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,795	8,505
短期借入金	9,821	305
1年内返済予定の長期借入金	33,766	17,328
未払金	6,586	5,662
未払法人税等	1,986	3,168
賞与引当金	1,152	1,425
その他の引当金	118	111
その他	2,646	1,483
流動負債合計	64,874	37,991
固定負債		
長期借入金	43,134	46,888
繰延税金負債	1,200	964
その他の引当金	48	89
退職給付に係る負債	292	352
資産除去債務	1,386	1,424
その他	1,415	1,332
固定負債合計	47,478	51,052
負債合計	112,353	89,043
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,903	10,031
資本剰余金	15,025	15,153
利益剰余金	70,989	76,932
自己株式	△5,993	△8,106
株主資本合計	89,925	94,011
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	709	913
為替換算調整勘定	9,766	8,027
退職給付に係る調整累計額	△6	21
その他の包括利益累計額合計	10,469	8,962
非支配株主持分	4	4
純資産合計	100,398	102,978
負債純資産合計	212,751	192,022

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)
売上高	104,775	119,010
売上原価	55,944	62,823
売上総利益	48,830	56,187
販売費及び一般管理費	30,627	34,119
営業利益	18,203	22,067
営業外収益		
受取利息	262	322
補助金収入	150	261
その他	219	445
営業外収益合計	632	1,029
営業外費用		
支払利息	664	730
為替差損	175	55
固定資産圧縮損	88	233
その他	597	499
営業外費用合計	1,525	1,519
経常利益	17,310	21,577
特別損失		
関係会社株式評価損	416	—
減損損失	4,792	7,010
特別損失合計	5,208	7,010
税金等調整前当期純利益	12,102	14,566
法人税、住民税及び事業税	3,741	5,338
法人税等調整額	△291	△1,551
法人税等合計	3,449	3,786
当期純利益	8,652	10,779
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△1	△0
親会社株主に帰属する当期純利益	8,654	10,780

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)
当期純利益	8,652	10,779
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	280	203
為替換算調整勘定	3,543	△1,738
退職給付に係る調整額	8	27
その他の包括利益合計	3,832	△1,507
包括利益	12,484	9,272
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	12,485	9,272
非支配株主に係る包括利益	△1	△0

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,761	14,883	67,561	△6,107	86,098
当期変動額					
剰余金の配当			△5,033		△5,033
親会社株主に帰属する 当期純利益			8,654		8,654
連結範囲の変動			△192		△192
新株の発行	141	141			283
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				115	115
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	141	141	3,427	114	3,826
当期末残高	9,903	15,025	70,989	△5,993	89,925

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	429	6,223	△14	6,637	3	92,739
当期変動額						
剰余金の配当						△5,033
親会社株主に帰属する 当期純利益						8,654
連結範囲の変動						△192
新株の発行						283
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						115
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	280	3,542	8	3,831	0	3,832
当期変動額合計	280	3,542	8	3,831	0	7,658
当期末残高	709	9,766	△6	10,469	4	100,398

当連結会計年度（自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,903	15,025	70,989	△5,993	89,925
当期変動額					
剰余金の配当			△4,594		△4,594
親会社株主に帰属する 当期純利益			10,780		10,780
連結範囲の変動			△242		△242
新株の発行	128	128			256
自己株式の取得				△2,219	△2,219
自己株式の処分				106	106
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	128	128	5,943	△2,113	4,086
当期末残高	10,031	15,153	76,932	△8,106	94,011

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	709	9,766	△6	10,469	4	100,398
当期変動額						
剰余金の配当						△4,594
親会社株主に帰属する 当期純利益						10,780
連結範囲の変動						△242
新株の発行						256
自己株式の取得						△2,219
自己株式の処分						106
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	203	△1,738	27	△1,507	0	△1,506
当期変動額合計	203	△1,738	27	△1,507	0	2,580
当期末残高	913	8,027	21	8,962	4	102,978

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	12,102	14,566
減価償却費	8,676	9,090
減損損失	4,792	7,010
のれん償却額	290	551
関係会社株式評価損	416	—
補助金収入	△106	△235
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	59	△95
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△5	3
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△54	82
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2	219
受取利息及び受取配当金	△295	△372
支払利息	664	730
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△1,074	517
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,731	88
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,690	△4,388
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,262	△28
その他	2,808	△632
小計	24,111	27,108
利息及び配当金の受取額	286	365
利息の支払額	△530	△746
法人税等の支払額	△2,642	△3,013
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,224	23,713
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△857	△875
定期預金の払戻による収入	—	867
有形固定資産の取得による支出	△11,582	△6,312
無形固定資産の取得による支出	△7,229	△983
投資有価証券の取得による支出	△394	△270
関係会社株式の取得による支出	△927	△339
その他	△77	△392
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,069	△8,307

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,335	△9,426
長期借入れによる収入	23,948	22,950
長期借入金の返済による支出	△13,107	△35,788
自己株式の取得による支出	△0	△2,219
配当金の支払額	△5,028	△4,594
株式の発行による収入	164	129
その他	△355	△267
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,954	△29,216
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,189	△391
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	10,299	△14,201
現金及び現金同等物の期首残高	47,088	57,664
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	276	589
現金及び現金同等物の期末残高	57,664	44,052

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用しています。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－2項（2）ただし書きに定める経過的な取扱いに従っています。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しています。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっています。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、製品・サービス別の事業子会社を有し、各事業子会社は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

従って、当社グループは、事業子会社を基礎としたセグメントから構成されており、「エレクトロニクス事業」、「医療・医薬品事業」の2つを報告セグメントとしています。

「エレクトロニクス事業」はプリント基板用部材を始めとする電子部品用化学品部材の開発・製造販売及び仕入販売をしています。「医療・医薬品事業」は医療用医薬品の製造販売・製造受託をしています。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されているセグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合 計
	エレクトロ ニクス事業	医 療 ・ 医薬品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	71,415	29,269	100,684	4,090	104,775
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	335	335
計	71,415	29,269	100,684	4,425	105,110
セグメント利益	16,456	3,248	19,704	78	19,783
セグメント資産	86,953	66,265	153,218	10,013	163,232
その他の項目					
減価償却費（注）2	2,749	5,068	7,818	396	8,215
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	12,342	7,388	19,731	556	20,287

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICT事業、ファインケミカル事業、エネルギー事業、食糧事業等です。これらを総称してICT&S事業といいます。

2. 減価償却費には、のれんの償却額を含んでいません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合 計
	エレクトロ ニクス事業	医 療 ・ 医薬品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	81,703	31,558	113,261	5,749	119,010
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	406	406
計	81,703	31,558	113,261	6,155	119,417
セグメント利益	21,458	2,049	23,508	262	23,771
セグメント資産	87,369	64,130	151,500	10,933	162,433
その他の項目					
減価償却費（注）2	3,626	4,526	8,152	436	8,589
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	2,560	1,217	3,778	1,294	5,072

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICT事業、ファインケミカル事業、エネルギー事業、食糧事業等です。これらを総称してICT&S事業といいます。

2. 減価償却費には、のれんの償却額を含んでいません。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	100,684	113,261
「その他」の区分の売上高	4,425	6,155
セグメント間取引消去	△335	△406
連結損益計算書の売上高	104,775	119,010

（単位：百万円）

利 益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	19,704	23,508
「その他」の区分の利益	78	262
セグメント間取引消去	△22	△4
事業セグメントに配分していない損益（注）	△1,557	△1,698
連結損益計算書の営業利益	18,203	22,067

（注）主として持株会社（連結財務諸表提出会社）に係る損益です。

（単位：百万円）

資 産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	153,218	151,500
「その他」の区分の資産	10,013	10,933
セグメント間取引消去	△92	△92
事業セグメントに配分していない資産（注）	49,900	29,842
税効果組替	△288	△161
連結貸借対照表の資産合計	212,751	192,022

（注）主として持株会社（連結財務諸表提出会社）に係る資産です。

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額 (注)		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	7,818	8,152	396	436	461	501	8,676	9,090
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	19,731	3,778	556	1,294	△639	612	19,648	5,684

(注) 主として持株会社（連結財務諸表提出会社）に係るものです。

【関連情報】

I 前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	エレクトロニクス事業	医療・医薬品事業	その他	合 計
外部顧客への売上高	71,415	29,269	4,090	104,775

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日 本	中 国	台 湾	韓 国	その他	合 計
37,459	39,987	6,995	14,087	6,245	104,775

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日 本	中 国	台 湾	韓 国	その他	合 計
54,996	5,425	4,459	1,809	2,161	68,852

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
第一三共株式会社 (注)	12,746	医療・医薬品事業

(注) 第一三共株式会社の企業集団に属する第一三共エスファ株式会社への売上高を集約して記載しています。

II 当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	エレクトロニクス事業	医療・医薬品事業	その他	合 計
外部顧客への売上高	81,703	31,558	5,749	119,010

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日 本	中 国	台 湾	韓 国	その他	合 計
41,128	47,902	8,127	14,749	7,102	119,010

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日 本	中 国	台 湾	韓 国	その他	合 計
54,268	5,536	4,008	1,837	1,988	67,638

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
第一三共株式会社 (注)	11,797	医療・医薬品事業

(注) 第一三共株式会社の企業集団に属する第一三共ケミカルファーマ株式会社への売上高を集約して記載しています。なお、第一三共ケミカルファーマ株式会社は、2025年4月1日付で第一三共株式会社へ吸収合併されています。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	エレクトロニクス事業	医療・医薬品事業	計			
減損損失	—	4,792	4,792	—	—	4,792

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	エレクトロニクス事業	医療・医薬品事業	計			
減損損失	—	7,010	7,010	—	—	7,010

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	エレクトロニクス事業	医療・医薬品事業	計			
当期償却額	53	225	279	10	—	290
当期末残高	512	2,370	2,883	13	—	2,896

(注) 「その他」の金額は、ICT&S事業に係る金額です。

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	エレクトロニクス事業	医療・医薬品事業	計			
当期償却額	54	486	541	10	—	551
当期末残高	434	2,594	3,028	3	—	3,032

(注) 「その他」の金額は、ICT&S事業に係る金額です。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)
1株当たり純資産額	1,795.14円	1,854.68円
1株当たり当期純利益	154.89円	193.18円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載していません。
2. 「1株当たり純資産額」の算定上、その計算において控除する自己株式に、株式付与ESOP信託口として保有する当社株式を含めています。(前連結会計年度62,240株、当連結会計年度544,560株)
3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	8,654	10,780
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	8,654	10,780
普通株式の期中平均株式数(株)	55,873,328	55,804,249

- (注) 普通株式の期中平均株式数については、その計算において控除する自己株式に、株式付与ESOP信託口として保有する当社株式を含めています。(前連結会計年度81,866株、当連結会計年度237,435株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。